

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添	なし
----	----

応募概要	分野	演劇	種目	演劇
	応募区分	一般区分		
	複数応募の有無	有	応募総企画数	2企画
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※	複数の企画を実施可能		

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要

ふりがな	かぶしきがいしゃげきだんみんげい		
制作団体名	株式会社劇団民藝		
代表者職・氏名	代表取締役・奈良岡乃里		団体ウェブサイトURL
			https://www.gekidanmingei.co.jp/
制作団体所在地	〒	215-0035	最寄駅(バス停)
	黒川(小田急線)		
神奈川県川崎市麻生区黒川649-1			
制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
ふりがな			
公演団体名			
代表者職・氏名			団体ウェブサイトURL
公演団体所在地	〒		最寄駅(バス停)
制作団体 設立年月	1950年4月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	・代表取締役 奈良岡乃里 白川浩司 ・監査役 上本浩司 渡邊由紀子(外部)	団体構成員 個人146名 (劇団員125名、準劇団員ほか21名) 事務職員 15名(2025年9月現在) ※加入の条件 一般公募による	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者 を置く	本事業担当者名	金本和明
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	淵本仁
本応募にかかる連絡先	メールアドレス		電話番号
	kanemoto@gekidanmingei.co.jp		0449877711

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	<p>1950年に滝沢修、宇野重吉、北林谷栄らによって劇団民藝として創立、59年に法人格を取得。榎山文枝、日色ともゑら俳優113名、技術スタッフ18名と専属契約を結び、制作スタッフ15名が常勤している。年間約10作品の演劇公演(約150～180ステージ)、および所属俳優の映画・テレビ・アテレコ・舞台出演等のマネジメント業を行っている。</p> <p>本年創立70周年を迎えたが、昨年末まで約500作品を上演、総ステージは約25,000回におよぶ。現在、東京公演は年間4～5作品約60ステージ、地方公演は全国各地で3～5作品年間約120ステージ上演。東京公演は文化庁舞台芸術創造活動活性化事業の助成を受けている。</p> <p>人と人の結びつき、社会との関わり合いを深くとらえた作品をとりあげ、アンサンブルを活かした現代における演劇創造をめざしている。</p> <p>【受賞歴】 第37回朝日賞 第9回紀伊國屋演劇賞団体賞 第8回、14回、29回、47回毎日芸術賞 第4回湯浅芳子賞 第7回千田是也賞 第60回芸術祭大賞 第14回読売演劇大賞優秀作品賞 第15回読売演劇大賞優秀演出家賞 ほかに多数</p>
	学校等における公演実績	<p>昭和31年(1956年)より学校公演の実績あり 累計4,000公演以上</p> <p>【直近】 2011年度「アンネの日記」 全国12公演(自主公演) 2015年度「アンネの日記」 全国6公演(自主公演) 2018年度「光の国から僕らのために」 全国6公演(自主公演) 2024年度「真夜中の太陽」 全国5公演(R6文化庁巡回公演) 2025年度「真夜中の太陽」 全国5公演(R7文化庁巡回公演)</p>
	特別支援学校等における公演実績	特になし

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	https://www.youtube.com/watch?v=vBiKizisCSA	
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID:	なし
		PW:	なし



別添

なし

【公演団体名 株式会社劇団民藝 】

本公演・ワークショップの内容

対象	小学生(低学年)		小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○
企画名	真夜中の太陽			
企画のねらい	本作の主要テーマは“「反戦と平和」を願い「生きていくこと」への肯定”です。すべての児童・生徒を応援する作品として、時代とともにアップデートさせながらこのテーマを強く届けたいと思い創作しました。 演出家、出演者による事前WSや主題歌『真夜中の太陽』の合唱指導などを通じて、児童・生徒の皆さんがより深く作品を楽しむことによって一過性ではない観劇体験をつくりたいと思います。また、上記事前プログラムに参加できない生徒には、3分程度の公演紹介動画を用意することにより、作品や鑑賞への興味を持つようなアプローチをおこないます。			
演目概要・演目選択理由	シンガーソングライター谷山浩子さんの名曲をモチーフに、劇作家の工藤千夏が自由に創作した幻想的な物語である本作は、癒されることのない戦争の痛みと、未来へつづく希望を描き、2013年に民藝版として上演しました。その後全国86ステージを巡演し世代を超えた共感とさわやかな感動を広げてきました。 この度、所奏さん(文学座)の演出によって、いまを生きる若い世代にむけた作品として誕生しました。また、より多くの児童・生徒と出会うために体育館・劇場双方で上演できるようにリクイエーション、幅広い観劇条件に対応できる作品になりました。			
児童・生徒の参加または体験の形態	終幕で歌われる劇中歌「真夜中の太陽」を出演者と一緒に舞台上に立って合唱します。 【合唱者はワークショップに参加した生徒たちを想定しています】 また、カーテンコールでは会場の生徒たちもあわせて全員で合唱します。			
児童・生徒の参加可能人数	本公演		参加・体験人数目安	40人(学年単位での参加を希望の場合はWSの時間を変更し対応します)
			鑑賞人数目安	300人程度
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	演目／真夜中の太陽 原案・音楽／谷山浩子 作／工藤千夏(青年団) 演出／所 奏(文学座)			
	公演時間	90	分	
出演者	ハツエ役:中地美佐子、石村みか(ダブルキャスト) 先生役:野田香保里、橋本潤、小守航平 女学生役:加塩まり亜、日高里美、加来梨夏子、齊藤みのり、石川桃、井上品 船津優舞、植野結衣、向井萌々香、幸はるか ※女学生役等は毎年新規オーディションによって決定			
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度ノ名	工藤千夏(作) 劇作家、演出家。青年団所属。渡辺源四郎商店ドラマターグ。高校演劇コンクールの審査などを歴任。 所 奏(演出) 劇作家、演出家。文学座所属。代表作に『青べか物語』(2017)『いざれおとらぬトカトントン』(19) 中地美佐子(主演) 1992年劇団民藝入団。代表作に『終末の刻』(滝沢修演出)『蕨野考』(北林谷栄作、米倉斉加年演出)『熊楠の家』(丹野郁弓演出)『グレイクリスマス』(丹野郁弓演出)などがある。			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む	出演者:	15	名	運搬 積載量: 4 t 車 長: 12 m 台 数: 1 台
	スタッフ:	10	名	
	合 計:	25	名	

本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込		無		前日仕込所要時間			時間程度
	到着	仕込		上演	内休憩	撤去	退出	
	8:45	9:00～12:30		13:00～14:35	10	15:00	16時00分	
	※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。							
本公演 実施可能日数 目安 <small>※実施可能時期については、採択決定後に再度確認します(大幅な変更は認められません)。</small>	6月		7月		8月		9月	
	20日		20日		0日		0日	
	10月		11月		12月		1月	
	0日		0日		0日		0日	
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。				計		40日	
公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出がわかる写真) <small>※会場条件について最低限必要な条件がある場合には、様式No.4内「会場簡</small>	<p>体育館フロアに舞台を設置した状態。 体育館が狭い場合は、体育館を横方向に設置する場合があります。 体育館舞台上を使用する場合も同様に設置します。舞台設置に必要な面積約10m×8m</p>  							
著作権、上演権等の許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続の要否			該当あり	該当コンテンツ名	楽曲「真夜中の太陽」		
	該当事項がある場合	権利者名	谷山浩子		許諾確認状況	採択後手続き予定		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

【公演団体名 株式会社劇団民藝 】

ワークショップの内容	ワークショップのねらい	演出家や俳優によるシアターゲームや合唱指導などを通じて、多様な表現方法の発見、習得を目指します。また、参加者同士の協働作業によって進められるWSは、他者への共感や思いやりを醸成しコミュニケーション能力の向上させることでしょう。事前WSに取り組むことで作品と長期間向き合い、一過性でない観劇体験が期待できます。		
	児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	基本的に40人程度 (人数によっては2班に分かれて行います)
	ワークショップ実施形態及び内容	<p>標準:約90分</p> <p>第1部 ファシリテーター1名 補助員 俳優5名</p> <p>①WS構成説明、諸注意(約3分)</p> <p>②お互いに自己紹介(約5分) ・なるべく大きな声を出してもらいます。</p> <p>③基礎的なシアターゲームの実施。<約30分> ・声を出したり動いたりしてもらい、あるいは呼びかけたり呼びかけに応じたり、遊びながら子どもたちの心と体のこわばりをほぐしリラックスしてもらいます。 ・参加者全員で取り組むプログラムとグループ分けしたプログラムをミックスさせながら、集中力を持続させるようにします。(学校によっては先生の参加もお願いします)</p> <p>休憩<10分></p> <p>第2部 ファシリテーター 1名(ピアノ演奏含む) 補助員 俳優5名</p> <p>①説明、諸注意(約3分)</p> <p>②カーテンコールで合唱する「真夜中の太陽」三部合唱を練習します。<35分> ・この劇のモチーフとなった谷山浩子の同曲と、劇中最後に歌われる俳優の合唱をまず聴き、歌詞やメロディの解釈をおこないます。 その際、児童・生徒の自由な意見を参加者で共有します。それから俳優によるピアノ伴奏で歌唱指導を行い、最終的に舞台上がり全員で合唱します。</p> <p>※WSから本番までの期間は、合唱用の音源を配布し、学校単位または各自練習をお願いします。</p>		
ワークショップの内容	その他ワークショップに関する特記事項等	<p>(図4)ワークショップの形態 ●児童生徒 ●実演者</p>  <p><合唱指導コンテンツ> 「真夜中の太陽」合唱楽譜使用 谷山浩子CD(「真夜中の太陽」)</p>		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

一般区分・特別エリア区分共通
No.4(共通)

別添	なし
----	----

【公演団体名 株式会社劇団民藝 】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。

- ・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。
- ・搬入車両が構内に入らず、搬入のための追加費用が生じてしまった。
- ・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。

上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。

任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。

詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。

なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

(必須)	公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。						
会場の設置階の制限		条件なし		主幹引き込み電源容量		100 A以上	
舞台設置面積		間口	10 m		奥行	8 m	
		高さ	4 m				
舞台設置場所		フロア対応	可		学校のステージでの対応		条件が合えば可
搬入間口の広さ		幅	2.4 m		高さ	2 m	
遮光の要否		7割程度必要		緞帳の要否		あれば使用する可能性がある	
ピアノの使用について		使用しない		ピアノを使用する場合の設置位置の指定		なし	
				ピアノを使用しない場合の移動の要否		要	
搬入車両(トラック等)の横づけ		応相談		トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離		10 m以内	
搬入車両の種類		中型トラック		台数	1 台		
搬入車両の大きさ		車幅	4 m		車長	12 m	
備考		基本的な必要条件を記載していますが、一部要件を満たしていない場合でも対応可能な場合がありますので、実施校に応じた対応が可能です。					

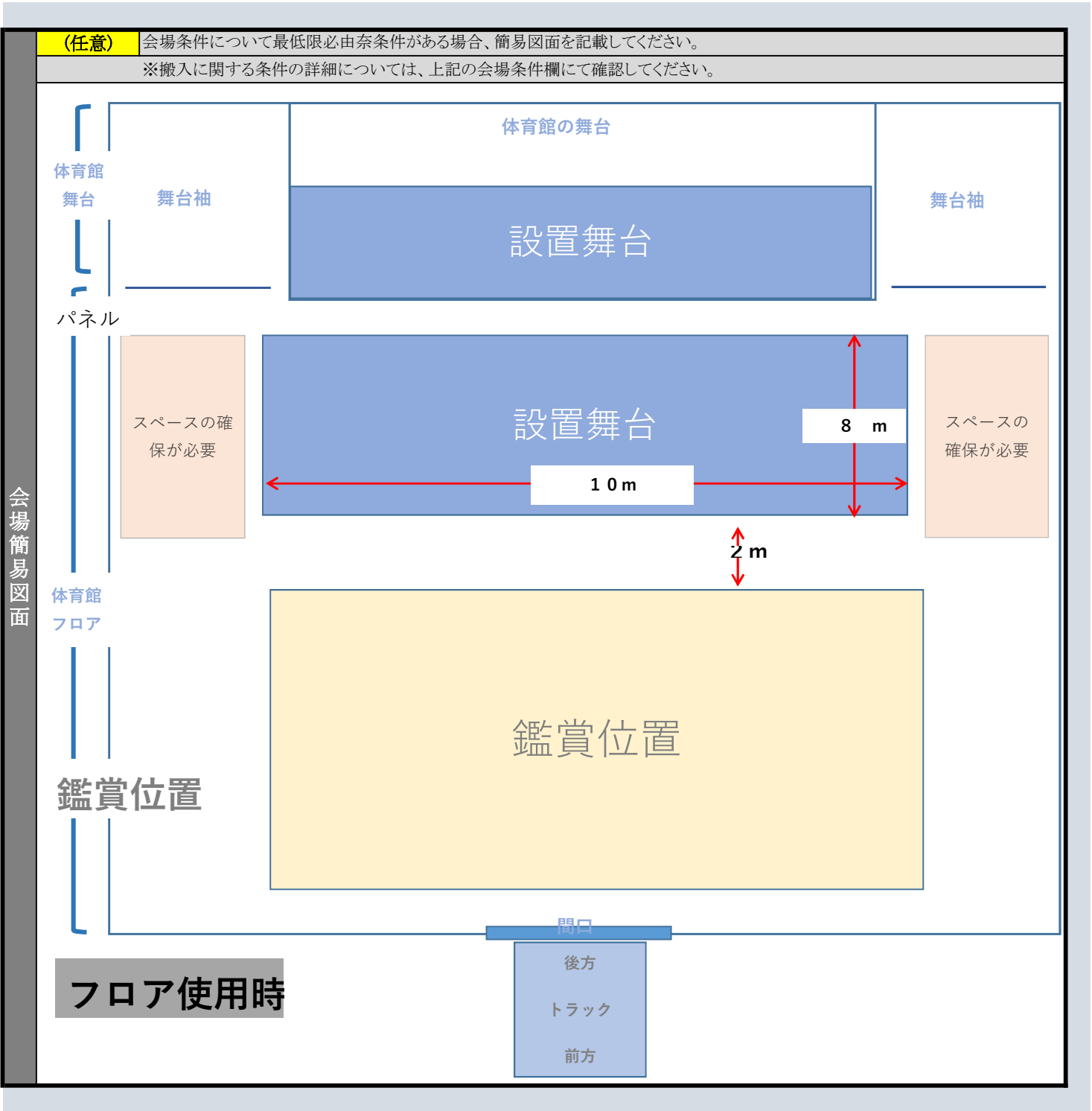
※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

(任意)	学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。	
会場図面の提出要否	要	
その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)	搬入経路の写真等の提出	

時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合には、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。				
	なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。					
	※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。					
		対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ	共演、参加又は体験対象となる児童・生徒	40分程度	時間外において各自練習を想定	歌の練習 (主題歌:真夜中の太陽)	舞台出演は基本的にWS参加生徒
	ワークショップ	鑑賞対象となる児童・生徒全員	40分程度	時間外において各自練習を想定	歌の練習 (主題歌:真夜中の太陽)	できれば鑑賞者全員で歌唱希望
本公演	共演、参加又は体験対象となる児童・生徒	5分程度	開演10分前	趣旨説明および出演場所、 タイミングの確認		
本公演	鑑賞対象となる児童・生徒全員	3分程度	開演10分前	歌唱のタイミングの確認		

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。	
		個別ヒアリング事項	
	1		
	2		
	3		



別添

なし

【公演団体名

株式会社劇団民藝

】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

【本事業を通じて実現したいこと】

演劇創造と普及は私たち劇団の使命です。本事業のWSや鑑賞をつうじて、未来を担う児童・生徒の皆さんに人々の豊かな心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性の大切さを醸成したいと考えます。

【上記の実現に向けて、実施の工夫】

初めて演劇に出会う児童・生徒たちがより興味を持つように、WSの内容を年齢や学校規模に応じてアレンジします。参加者の一部、または全員の児童・生徒に本番の出演機会を提供します。(学校との協議の上、鑑賞生徒全員で主題歌の合唱を行います)また、なるべく近距離で鑑賞できるようアクティングエリアや客席の配置などにも配慮します。

※今年度の公演から途中休憩(10分程度)を設け、より生徒の集中力を高められるようになりました。(丁寧なテキストレジャーにより舞台のクオリティを保ちながら、上演時間を休憩分短縮できました)

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

【学校との連絡調整について】

劇団民藝は年間約100～150ステージの地方公演をおこなっています。そのほとんどが依頼公演です。主催者は全国演劇鑑賞会や新聞社、公文協、教育委員会、学校など多岐にわたりますが、上演にあたって各地で講演会や学習会、ワークショップなどのプレ企画を多数実施しています。学校公演は現在まで約4,000ステージを経験していますが、創立74年の長く豊富なノウハウを活かしながら、本事業を実施する学校とも緊密なコミュニケーションをとっていきたいと考えています。特に初めて本事業に参加される実施校のご担当者には、具体的なタイムスケジュールや資料などを早期に提供し、事業の全体像の共有に努めます。また劇団内に複数の事業担当者を配し、先生方の相談にいつでも対応できる環境を確保し、円滑な事業実施を実現します。

【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

実施校の状況や意向を確認し、WSの特別プログラム等を企画します。WSから本番までの期間には主題歌のCDなどを配布し、休憩時間に校内放送などで身近に感じてもらう鑑賞意欲の醸成につとめます。本番の舞台鑑賞が困難な児童・生徒には、収録映像の提供するなどすることで鑑賞機会を保証し、すべての生徒が共有できる体験を創ります。

【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

観劇を通して芽生えた平和の大切さや、友達への思いやりを感想文として可視化することによって、生徒ひとり一人の人的成長を促します。公演終了後、出演者からのビデオメッセージなどを学校へ送り、一過性にならない観劇体験を創ります。